

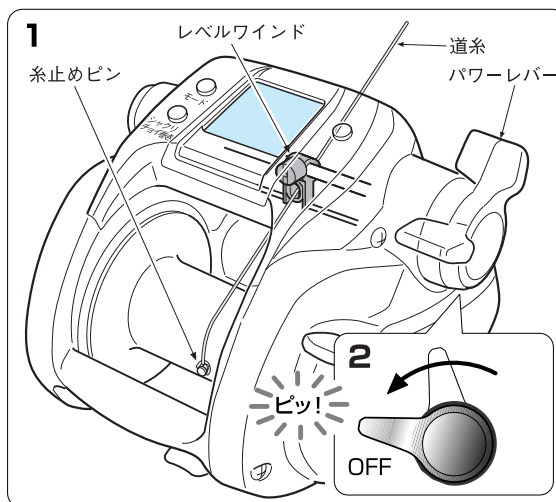
道糸入力方法「タナセンサーブライト指定入力編」

指定入力とは当社棚センサーブライトを巻くとき、データをインプットするだけで道糸入力できる便利な方法です。ただし、下記の場合のみ可能です。

・下巻きをしない場合 ・11ページの表に記載されている号数および巻き糸量の場合

1. 道糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。

※付属の糸通しピンを使うとかんたんに通せます。
※スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。



2. パワーレバーを手前に戻します。

3. リールを通电させ、パワーレバーをMAXの位置まで倒し最後まで巻いてください。

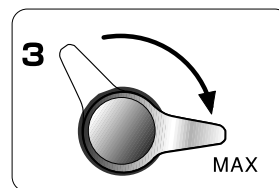
※接続方法についてはP.2電源とのつなぎ方を参照ください。

※道糸は約1kgのテンションで巻いてください。

※糸を巻き込まないように注意してください。

※フィンガーガードに糸があたると、リールが傷つくことがあります。糸があたらぬようご注意ください。

※ドラッグが緩んでいると糸が巻けませんので、しっかりとドラッグを締め込んでください。



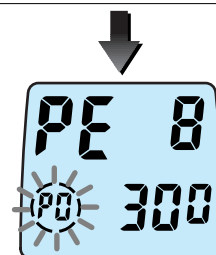
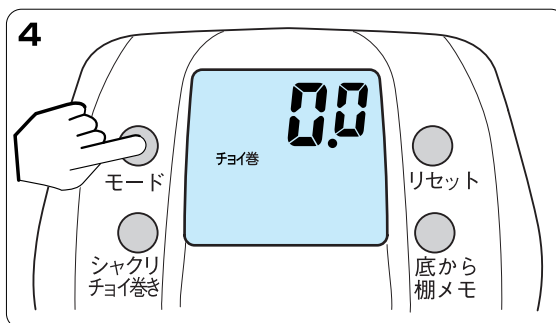
4. 表示が **0.0** のときに **モード** スイッチを5秒間押し続けてください。


5. 初期設定PE8号-300mの画面になり、**PO** が点滅します。

6. パワーレバーで、数値をセットし、**モード** スイッチを押せば完了です。

(**0.0** に戻ります。)

但し、パワーレバーの操作をしない時は **モード** スイッチを4回押して、表示を **0.0** にしてください。





PE (左上の表示がPEの場合) (m)				
6号	—	300	400	500
8号	200	300	—	—
10号	200	—	—	—

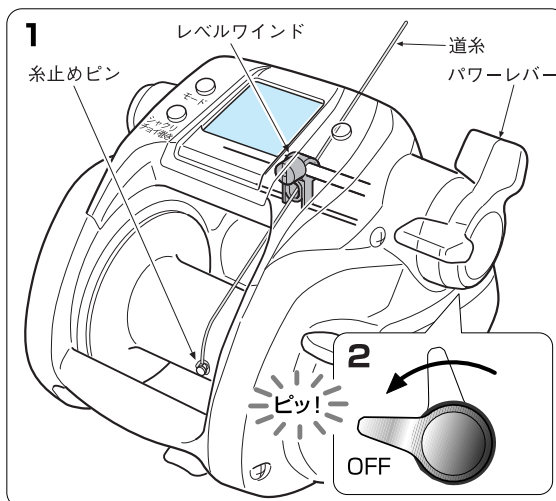
※ハイパータナコン600Feには、あらかじめタナセンサーブライツ8号-300mのデータが入力されています。タナセンサーブライツ8号-300m巻く場合は、データのインプットは不要です。

道糸入力方法「リールに巻く糸の長さがわかる編」

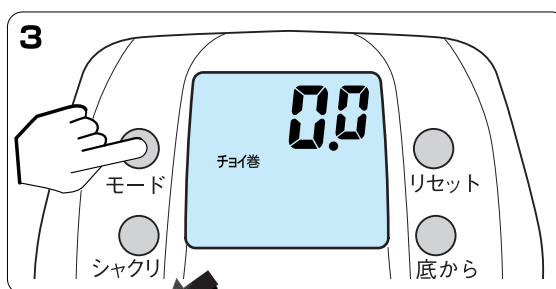
リールに巻く糸の長さがわかっている時に便利な方法です。
(PE6号-500mを巻いて入力することを例にしてご説明します。)

1. 道糸をレベルwindに通してスプールに結んでください。

※付属の糸通しピンを使うとかんたんに通せます。
※スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。



3. リールを通电させ表示が **0.0** のときに **モード** スイッチを5秒間押し続けてください。

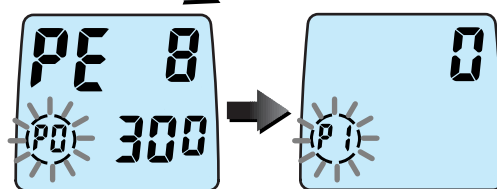


右図のような表示に変わり **PO** が点滅します。

4. **モード** スイッチを押してください。

右図のような表示に変わり **P1** が点滅します。

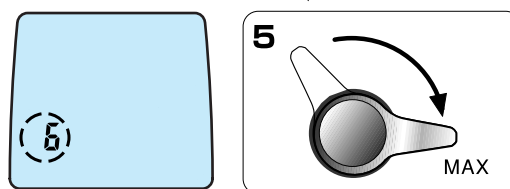
※ドラグがゆるんでいると糸が巻けませんので、しっかりとドラグを締め込んでください。



5. パワーレバーをMAXの位置まで倒して道糸を巻きます。

パワーレバーを倒すと **P1** (画面左下の数字) がテンション表示に変わり上のカウンターの数値が上がります。

パネル左下の数字が6~8になるようにテンションを調整して巻いてください。

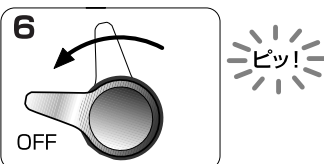


- ・フィンガーガードに糸があたると、リールが傷つくことがあります。糸があたらないようご注意ください。
- ・屋内で低速・高テンションで長時間(15分以上)かけて糸を巻くと、モーターが異常に過熱し故障の原因になりますので、電動での巻上げを自動で停止します。できるだけ速いスピードで入力を行ってください。また、実釣時には海水等で冷却されますのでご心配ございません。もし停止した場合は、手巻きで巻くか、パワーレバーを一度手前に戻してからMAX側に倒せば再度巻上げられ、入力可能です。

6. 巻き終わったらレバーをOFF位置まで戻します。(アラーム音)

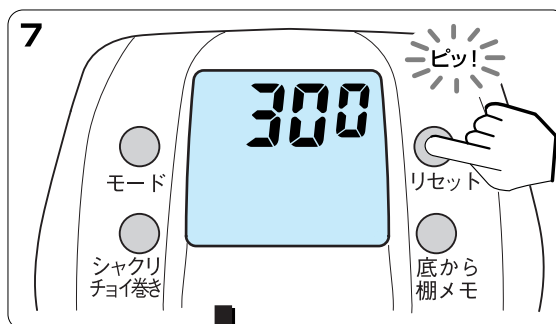


・糸の端を全部巻き込まないようにしてください。手前でパワーレバーをOFFの位置にし、ハンドルで巻いてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因になります。



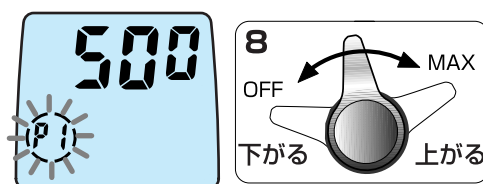
7. **リセット** スイッチを2秒以上、表示が **300** になるまで押してください。

(300は初期値です。)



8. パワーレバーで、道糸の長さをセットします。

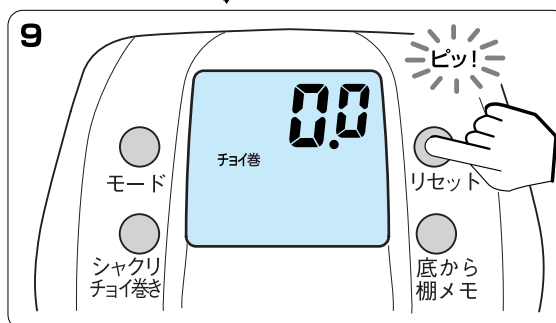
(図は、500m入力した場合です。)



9. **リセット** スイッチを2秒以上押してください。

アラーム音が鳴り、表示が **0.0** になれば完了です。

※ **Err** になった場合は、**モード** スイッチを押して初めから再度入力をしてください。



道糸入力方法「下巻き入力-1」

ただし長さのわかる道糸が100m以上必要です。

1.下巻をレベルワインドに通してスプールの結び、通電させてください。

※付属の糸通しピンを使うとかんたんに通せます。
※スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。

2.下巻用の糸を巻きます。

※パワーレバーがOFFの位置にない場合は、一度OFF位置(手前)に戻してから出力してください。

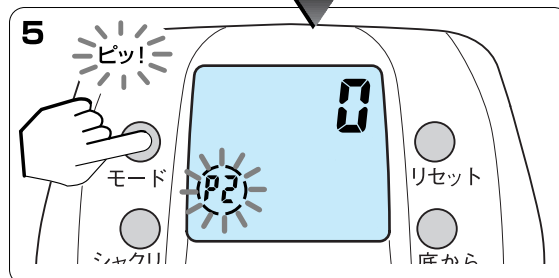
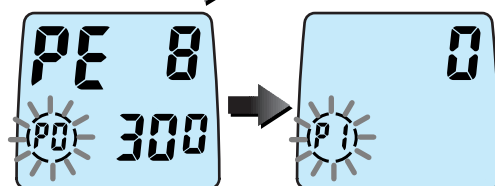
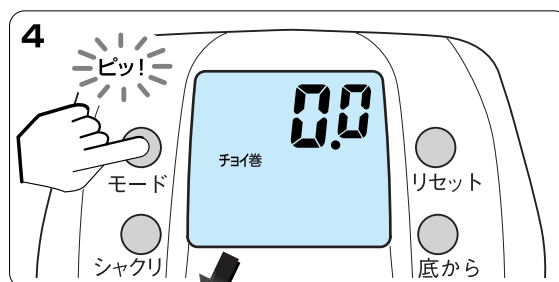
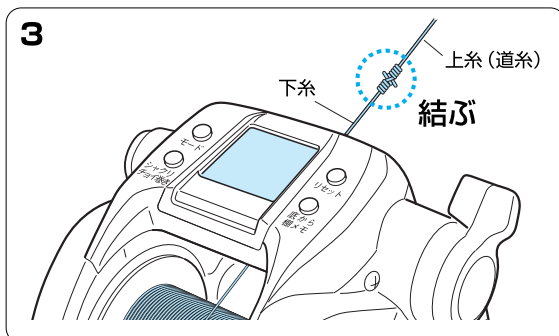
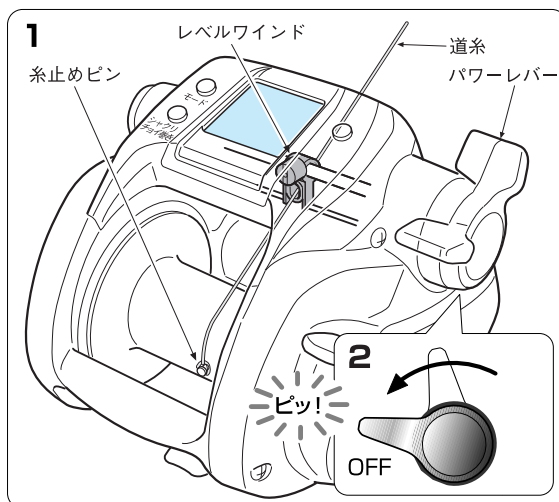
3.上糸をしっかり結びます。

4.表示が **0.0** のときに **モード** スイッチを5秒間押し続けてください。

PO が点滅します。

5. **モード** スイッチを2回押して下巻き入力画面にしてください。

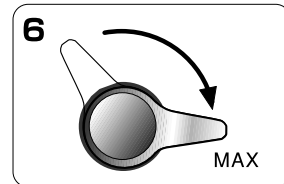
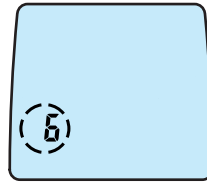
P2 が点滅します。



6.テンションをかけて残り100mになるまで道糸を巻いてください。

パワーレバーを倒すと **P2** (画面左下の数字) がテンション表示に変わり上のカウンターの数値が上がります。

パネル左下の数字が6~8になるようにテンションを調整してください。

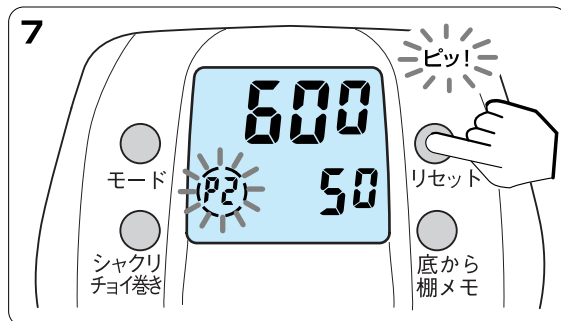


- ・フィンガーガードに糸があたると、リールが傷つくことがあります。糸があたらないようにご注意ください。
- ・屋内で低速・高テンションで長時間(15分以上)かけて糸を巻くと、モーターが異常に過熱し故障の原因になりますので、電動での巻上げを自動で停止します。できるだけ速いスピードで入力を行ってください。また、実釣時には海水等で冷却されますのでご心配ございません。もし停止した場合は、手巻きで巻くか、パワーレバーを一度手前に戻してからMAX側に倒せば再度巻上げられ、入力可能です。

7. リセット スイッチを2秒以上押してください。

P2 が点滅し、下のカウンターが **50** になります。上のカウンターの数値は糸を巻くと増えていきます。

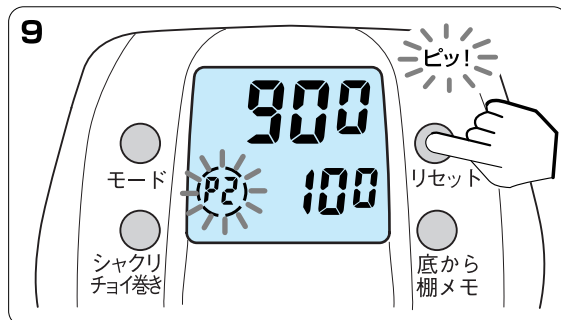
8.テンションをかけて糸色に注意しながら50mを巻いてください。



9. リセット スイッチを2秒以上押してください。

下の数字が **100** になります。

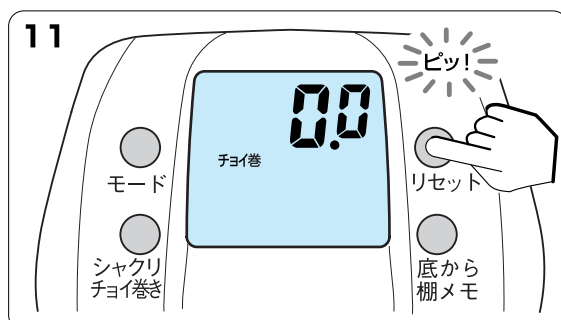
10.テンションをかけて糸色に注意しながら残りの50mを巻いてください。



11. リセット スイッチを2秒以上押して表示が **0.0** m になり完了です。



- ・糸を全部巻き込まないようにしてください。手前でパワーレバーをMINの位置にし、ハンドルで巻いてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因にもなります。



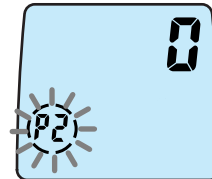
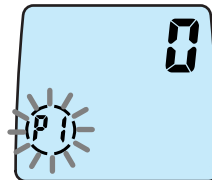
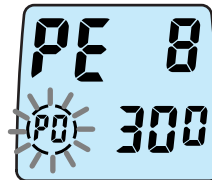
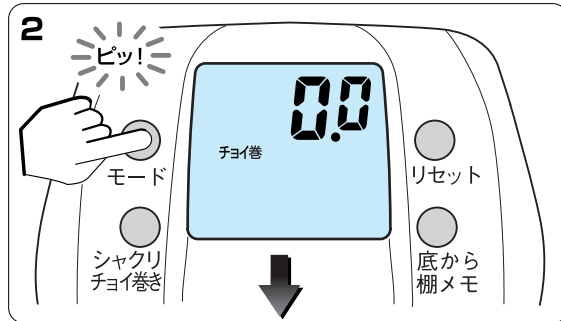
※ **Err** になった場合は、**モード** スイッチを押して始めから再度入力をしてください。

道糸入力方法「下巻き入力-2」

道糸を巻き終わった状態から再入力するための方法です。ただし長さのわかる道糸が100m以上必要です。

1. 通电させてください。

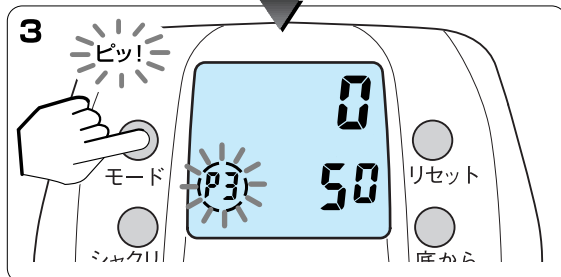
2. **モード** スイッチを5秒以上押して **PO** モードにします。



3. さらに **モード** スイッチを3回押して、下巻き2入力画面にしてください。

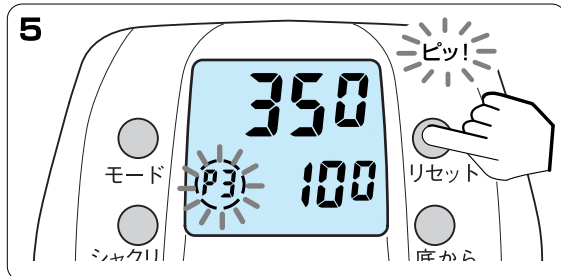
P3 が点滅します。

4. 糸のマークに注意しながら、50m引き出します。



5. **リセット** スイッチを2秒以上押してください。

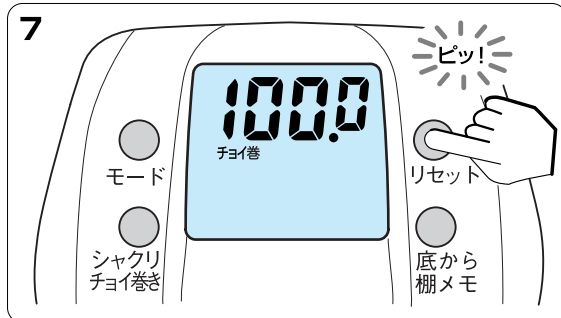
下の数字が **100** になります。



6. さらに糸のマークに注意しながら50m
引き出してください。

7. **リセット** スイッチを2秒以上押して
表示が **100.0** mになります。

8. 引き出した糸を100m巻き取り完了です。



- ・糸を全部巻き込まないようにしてください。手前でパワーレバーをMINの位置にし、ハンドルで巻いてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因にもなります。
- ・この入力方法で入力した場合は100mを超える範囲では、糸長を表示しない場合があります。

※ **Err** になった場合は、**モード** スイッチを押して
始めから再度入力をしてください。